たけやっぷ

2026年2月13日
自主学童保育ささのはクラブ

ささのは式の豆まきをしました。2/3(火)

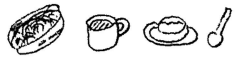
立春の前日、無病息災を願って邪気を払う伝統行事の節分。学校やお家でも豆まきをしたり、豆を自分の年の分、食べたり、恵方巻を食べる（㊐が子どもの時は食べていませんでした）などをしている所も多いと思います。ささのはでは、今年も、ささのは式豆まきを地下でにぎやかに行いました。地下に集まり、たんたんからの説明「仙台の方でやっていたやり方」「目かくしをします」との話に、1年生たち、目をパチクリ。「目かくすの？」「とれないぞ」!! と、反応。

説明後に、経験者たちが見本兼本番をやります。同じ学年の人全員が目かくしをして真ん中に座り、それ以外の人は、まわりをグルッと囲んで座ります。準備が出来たら、6年生たちがおかしの入ったザルを持ち、「鬼は外、福はうち」と言いながら、おかしをまいて歩きます。スタートの合図と共に、まわりの人がおかしのある位置を、床をポンポンと叩いて教えます。口で言ってはいけないルール。取る人は、手を右、左に動かす人、手を大きく広げショベルカーのようにおかしをとる人など、みなさんよく考えています。「まだあるよ！」「言ったらダメだろ」「スーハイ！」と、真剣そのもの。他にも仲良しの人の所へ、おかしをズラす人がいたり、とてもにぎやか。1人1回、6学年で6回やり終わると、「まだやりたい！」という声も。「また来年ね」。その後、みんなで少ししかとれなかった人への気付もしあって、みんなで「いただきます」「私、これとったんだ」と取れたおかしを見せ合いながら、自分で取れた（これが重要ですね）おやつ、おいしそうに食べていました。良かったね！

およばれ式おやつ 3回目 2/4(水)

〈キノドクなちんあなごキノコアラ〉

メニュー：やきそばパン＆コーンメンスープ
アイスつき。



メンバー：

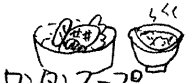
リーダー

〈買い物 2/3(月)〉先に帰ってきた。くん。さん。買い物を楽しみにしていて、「早く行きたいな」。そして、みんながそろった所でお互い合わせ、メモをみながら説明を聞く皆さん。ポイントは、もやしの消費期限と焼きそばパンのパンのサイズ。打ち合わせを終えて、リーダーにお金7,000円を渡そうとすると、2人とも固まった様子。特にくんはカチコチです。それを見て高学年の人たち。「行きは、帰りは」と声かけ。メモは頼れるさんの持ち。出発、17:30頃に帰ってくると、「楽しかった」くん。「ホットドッグ用のパンでなかったから、別のサイズで300買った」とさすがのさんの判断。カードはさんが押してくれたとのこと。「他の人は？」㊐「1年がいなくならないように」くんが誘導。みんなで手分けして買ったものを持って帰ってきた、と報告してくれました。「くんがいたからこそ買い物出来た」とさんにほめられて、くんとても嬉しげでした。

〈下ごしらえ 2/3(火)〉さん。くん。さん。さん。くんは玉ねぎをせんぎりにして「目が痛い」。コーンクルが欲しいと涙目。高学年は野菜をさっさと切りました。

〈調理 2/4(水)〉焼きそばをつくること（40人分）が最大の仕事。さんに「ペアは誰と誰がいいかな？」と相談すると、①さん、さん。②くん、くん。③さん、さん。④くん、くん、くんのペアで「高学年と低学年がくむといいよね！」とのナイスアイデア。肉、野菜をいためめんを入れて、ソースを入れると、とても良いにおいが…。「ナイスペアだったね！」（さん）「おっちゃめえっ！」（くん）「お家でお父さんよくやってる！」（さん）など楽しく会話しながら完成。パンに焼きそばを入れる時、「お客さんに出すのだから、お店のように丸くパンに入れてね」㊐が言うと、くんさん1年生ずつ丸くパンに入れたり、配膳もしてくれ、スープ、アイスも手分けして並べました。くん、さんがメニューを紹介。そして、「焼きそばをつくる所、焼きそばをパンに入れる所」をローテーションしたとみんなの前でお手本しながらも嬉しそうな表情。みんなでおかわりもして、完食。おいしかったね。おつかれ様!!

伝説の8本バナナ



メニュー：ロコモコ丼とワンタンスープ
リーダー：くん 副リーダー：くん
メンバー：さん くん さん さん くん さん

買いもの 8500円もの大金をあずかったくん。「大丈夫？」「ウン、ここに入れておけばぜったい落とさない！」←「いや大きい方にサイフはしまっておこう！」→ココではなく

いってらっしゃい！と見送ると、一行はずっとキョロキョロこちらを見ている…。あとで聞くと、㊐が見えなくなった地点から、男子は走ったらいいです㊐。買いもので、一番むずかしかったのは「しょうが」。㊐のリクエストは、「ちょっとしか使わないから、『使いきりしょうが』という、小さいモノ売ってるので、それを買ってきて」というミッションでした。しょうがは「すぐに見つけたけど、『使いきり』を探すのに時間がかかった」そうです。カートはくんが押して、支払いは、くん。タッチパネルのどこを押すのか、ちょっと迷っていると店員さんが「『現金』を押してね」と教えてくれ、お札をまとめて入れたらギギギギと音がして、一同、機械がこわれるかと思ったそうです。おつかれさま！

調理 前の日に、ひたすら玉ねぎをみじん切りにし、当日は、さんにしょうが・ねぎを切ってもらい、くんやくんはウィンナーに切れ目を入れ、まずは、ワンタン作りから。◇→△→⌂ 60コ！半分にずらして折って、両端を内側に折りこんで。あ、このグループの"折り紙王子"な男子が多い!! みんな上手です。「おもしろい！やりたーい！あっやぶれちゃったー！」はい、ちゃん、どうもありがとう（笑）。

こんどはハンバーグ。8人で16本の手が一度にこねようとするから、ちょっと待った!! ボールを2つに分け、4人で13コずつ、丸めてもらいました。なんとなく男女に分かれ、ホットプレートで2ケ所でハンバーグ焼き、その間に目玉やき作り開始。さんがフライパン見守り、全員でおわんにひとつずつ卵を割って、ぐちゃぐちゃにならないように、すべらせて入れます。「このくずれてるの、誰割ったー？」とキビしい4ェック。「ー！」「えっ!? ウチじゃないよ！」にぎやかでいそがしいけど、みんな楽しそう。みんなで作ったワンタンも、煮えたスープにポチャッと入れ、くんの主張で入れることになったレタスも色どりよく、ジューシーなハンバーグとウインナー、赤いソースに目玉やき。とってもおいしそうにできました♪ 気づくといなくなるくんもちゃんとイスを運んで、みんなかえりました。とっても豪華なおやつ!! いただきまーす！ 満足～!!